

在韓日本大使館広報誌であなたの街を紹介！ ～韓国で日韓姉妹都市交流をPR～

ソウル事務所

1. 在韓日本大使館による日本の情報発信

クレアソウルでは、2011年7月より在大韓民国日本大使館と協力し、韓国と姉妹都市を提携している日本の自治体を韓国の皆さんに紹介しています。在韓日本大使館では、韓国人向けに広報誌「イルボネ・セソシク（日本の新しい情報の意）」を毎月発行し、韓国政府関係者、大学、企業、個人に冊子を配布しているほか、大使館HPへの掲載やメーリングリスト加入者など多くの方にお送りし、日本の情報の発信に努めています。

日韓両国は130以上の自治体が姉妹都市や友好都市として絆を結び、活発な交流を行っています。このように密接な関係を結んでいる地域をより多くの韓国の方々に知っていただくため、日本大使館とクレアソウルが協力し、大使館広報誌「イルボネ・セソシク」において、草の根の交流を深めることにより芽生えてきた絆、出会い、出来事など、様々な交流の歴史や足跡などを紹介しています。

大使館HP：<http://www.kr.emb-japan.go.jp/index.htm>



大使館広報誌「イルボネ・セソシク」

2. これまでに紹介した自治体・内容は？

日韓で最初に姉妹都市提携を行った山口県萩市や、都道府県で最初に姉妹都市となった熊本県、韓国の山林蘇生に尽力し韓国の人々に愛された「浅川巧」の出身地である山梨県などを紹介しました。

また、宮崎県美郷町と韓国忠清南道扶餘郡扶餘邑との姉妹都市提携は、美郷町南郷区（旧南郷村）の地域づくりがきっかけになっています。他の地域にはない独自のセールスポイントを探し、住民の手によって連綿と受け継がれてきた優れた歴史遺産「百済王伝説」に着目しました。この百済王伝説を生かしたまちづくりを行う中で、扶餘邑との交流が開始され姉妹都市提携に至りました。このように深い絆で

結ばれた日韓姉妹都市の交流の現状を韓国の方々に知っていただくきっかけとなっています。

3. あなたの街と韓国との交流を PR しませんか？

クレアソウルでは在韓日本大使館広報誌「イルボネ・セソシク」への掲載自治体を募集しています。原稿は日本語で作成していただき、交流の雰囲気や街の魅力を伝える写真を数枚ご提出ください。姉妹都市としての交流を紹介することで、日韓の両都市が育ててきた堅い絆を韓国の方々に知っていただく機会となるほか、これらの交流がどのような過程を経て育まれていったのかを、各地域の持つ歴史や風土、観光、物産、食などの地方性豊かな特色を交えて紹介することで、各地域の PR にも繋がります。各都市・地域の情報を韓国に発信するまたとない機会ですので、掲載をご希望される自治体の皆さまは、クレアソウルにご連絡ください。

※クレアソウル

電話：+82-2-733-5681 / FAX：+82-2-732-8873

E-mail：info@clair.or.kr（イルボネ・セソシク担当宛）

（武藤前所長補佐 福島県派遣）



在韓日本大使館HP（広報誌掲載ページ）